

信じるココロ — 信仰・迷信・噂話

会期 2022年2月4日(金)～2月27日(日)

※作品は記載のあるもの以外太田記念美術館所蔵です。

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

太田記念美術館

	絵師名	作品名	年代
1F	関斎	烈婦於竹が伝 <個人蔵>	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	於竹如来 <個人蔵>	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	於竹大日如来 一切衆生もろもろの願をかける	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	奪衣婆の願掛け	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	奪衣婆の願掛け <個人蔵>	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	流行おばアさん ねがいしようじゆ <個人蔵>	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	流行神の踊り <個人蔵>	嘉永2年(1849)
	歌川国芳	八郎大明神 回向院にて開帳の図 <個人蔵>	嘉永4年(1851)
	月岡芳年	東海道名所之内 千代田社	文久3年7月
	豊原国周	伊勢参宮大井川の図	慶応3年(1867)
	豊原国周	成田不動尊 御着御道筋諸人群集図	明治6年(1873)
	歌川国芳	木菟に春駒	文政末～天保初期(1829～
	歌川芳虎	木菟に小槌 <個人蔵>	弘化～安政(1844～60)頃
	南岱	半田稻荷 <個人蔵>	文久3年(1863)3月
	河鍋暁斎	鍾馗と鬼	明治4～22年(1871～1889)頃
	歌川芳艶	はしかのまもり	文久2年(1862)4月
	歌川芳藤	麻疹退治戯の図	文久2年(1862)7月
	歌川芳宗	沢村田之助全快 麻疹養生之事 <個人蔵>	文久2年(1862)頃
	歌川芳虎	諸病諸薬の戦ひの図	弘化4年～嘉永3(1847～1850)
	2F	作者不詳	地震廻兆注
作者不詳		大都会無事	安政2年(1855)
作者不詳		鹿島恐	安政2年(1855)
歌川国芳		火用心	嘉永4年(1851)頃
作者不詳		海出人之図	嘉永2年(1849)頃
重丸		鬼娘退治	慶応3年(1867)2月
作者不詳		古今稀成変生男子	安政2年(1855)5月
作者不詳		八代目市川団十郎死絵	嘉永7年(1854)
歌川国利		流行星の珍説	明治10年(1877)
三代歌川国輝		本所七不思議之内 置行堀	明治19年(1886)4月
三代歌川国輝		本所七不思議之内 足洗邸	明治19年(1886)4月
落合芳幾		東京日々新聞 六百九十七号	明治7年(1874)5月
落合芳幾		東京日々新聞 百一号	明治7年(1874)9月
溪斎英泉・歌川国貞・歌川国芳		宝船	天保後期(1837～44)頃
歌川広重		名所江戸百景 虎の門外あふひ坂	安政4年(1857)11月
楊洲周延		江戸風俗十二月之内 二月初午稻荷祭之図	明治23年(1890)3月
紅斎		御代春豆蒔之図	安政元年(1854)11月
歌川国貞(三代豊国)		江戸名所百人美女 十軒店	安政5年(1858)2月
歌川広重		江戸名所 糀町河岸より弁慶堀外桜田下町遠望の図	嘉永7年(1854)8月
歌川国貞(三代豊国)		十二月之内 文月 廿六夜待	嘉永7年(1854)4月
石川豊雅		風流十二月 十月	明和～安永(1764～1781)頃
歌川国貞(三代豊国)		十二月ノ内 霜月 酉のまち	嘉永7年(1854)6月
鳥文斎栄之		絵馬堂	寛政(1789～1801)頃
葛飾北斎		諸国瀧廻り 相州大山ろうべんの瀧	天保4年(1833)頃
歌川広重		相州江之嶋辨才天開帳詣本宮岩屋の図	嘉永4(1851)頃
葛飾北斎		東海道五十三次 大磯	文化前中期頃(1804～11)頃
歌川貞秀		三国第一山之図 三まいつぶき	嘉永2～5年(1849～52)頃
歌川貞秀		大日本富士山絶頂之図	安政4年(1857)4月
二代歌川豊国		名勝八景 富士暮雪	天保4～5年(1833～34)頃
歌川広重		名所江戸百景 目黒新富士	安政4年(1857)4月
歌川広重		本朝名所 三州鳳来寺行者越	天保8～10年(1837～39)頃
歌川芳藤		甲州身延山図	弘化4年～嘉永3(1847～1850)頃
歌川広重		伊勢参宮宮川の渡し	安政2年(1855)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重		双筆五十三次 袋井	安政元年(1854)12月
葛飾北斎		青面金剛	天明(1781～89)頃
歌川芳員		清正公大神儀 <個人蔵>	嘉永～慶応(1848～68)頃
歌川芳虎		大政威徳天満大自在天神 <個人蔵>	江戸時代末期(1844～68)頃